

快樂は
水底まで



後日談編

R18

— FOR —
ADULT
ONLY

「快樂は水底まで」以降のある日

← 彼氏からLINE

今度は海で
20メートル!!???

警告!

作中で描かれる行為は非常に危険です。
重篤な後遺症、最悪の場合死に至る可能性があります。

絶対に真似しないでください!

レギュで息を整え
最初にするのはオナニーだった
水深20mの水圧
冷たい海水
だんだん増す苦しきさ

その全て彼女にとってはオカズである
そして彼氏のオナサポ乳首責めが
彼女の快楽をより強めていく





彼氏が乳首をつねった瞬間
奈々恵は盛大に息を吐き
絶頂した

水の中なのにも関わらず、
彼女は彼氏にも聞こえるくらいの
喘ぎ声を出していた



口淫

ドマゾ極まる彼女にとって

それは喉奥まで責められるイラマチオのことである
そして深い水底では息止め時間延長に効果的でもある

ギンギンのちんぽで
气道を完全に塞がれることによって
貴重な空気を吐きにくくなるのだ
その間も彼女の喉はまるで腔内のように
ちんぽに犯されている



彼氏はちんぽを一回も彼女の喉から抜くことなく
そのまま喉奥に精液を叩き込んだ

彼女は絶頂しながらも
必死にそれを飲み込んでいた

いつもならこの先はセックスに進むはずだったが
今日は違った

彼氏は奈々恵の手足を縛り
レギュを啜えさせた

彼女は身体を揺らし空気を懇願するが
彼氏がバルブを開けるのは数分に1回
十数秒程度だった

奈々恵でもさすがに酸欠の苦痛だけを耐え続ける
のは辛いものだった

彼氏はボンベのバルブを開けたり閉めたり
彼女の呼吸を制限しはじめた



奈々恵は唐突に身体を仰け反らせた
性感帯には何も刺激を加えていないのにも
関わらずだ
彼女は酸欠の苦痛だけで
絶頂したのだ

そしてその瞬間
彼女の脳内で
何かが弾け飛んだ

理性だ

奈々恵は彼氏が背負っている
空気ボンベを降ろさせた後
すぐに彼氏を押し倒した

そしてそのまま彼氏のちんぽを
おまんこに迎え入れ
騎乗位を始めた

バキューン

ゴボゴボ...

彼女はすぐにでも肺を空にしそうな勢いで
息を吐きながら
必死に腰を振っている

バキューン

バキューン

バキューン

理性が吹き飛んだことで
彼女は今
命の安全よりも

快楽を求めることしか
頭になかった

彼女は意識がはつきりしたまま
脳にあふれる苦痛を、快感を
真正面から受け止めていた

射精の瞬間
奈々恵は身体を大きく仰け反らせ
絶頂した

口から大量の泡が出ると同時に
彼女は獣のように叫んでいた



絶頂の余韻が収まった後
奈々恵は彼氏のちんぽに
むしゃぶりついていた

しかし長時間の酸欠で
彼女の体力は限界を迎えていた

彼女は朦朧とする意識の中で
水を飲むのを防ぐべく
喉奥にちんぽを押し込もうとしている

必死に頭を押し下げようとするが
その力も残っていなかった

んもッ

んもッ

ぐぐぐ





奥付

発行誌名：快樂は水底まで 後日談編

発行サークル：季節風の吹くところ

発行者：深水風季

発行日：2025年11月2日

連絡先：

[X:Twitter]@M0nsoo00N

[pixiv]<https://www.pixiv.net/users/3449626>

[Misskey.io]@M0nsoo00N

[Bluesky]m0nsoo00n.bsky.social

季節風の吹くところ

